## 生物調査記録用紙(磯編)

調査団体名 : 宮島の磯・生き物調査団

記録者名: 呼坂 達夫 (金山・平田)

調査日	(2023年)R 5年 7月1日(土曜日) 天候(小雨のち曇り)					海岸や周囲の様子		
   海岸名及び調査範囲 	大候 (小科のら雲り)   福山市 鞆の浦 仙酔島   (海食門付近手前〜海水浴場付近)					河川の流入	なし	
   調査地点	(神長门) 近子前で海水沿場り近/   緯度(34°22′1″) 経度(133°23′22″")						なし	
調査時間	14:30 ~ 16:20				- <b>-</b> /	周囲の環境	山林	
						漂着ゴミの状況	ほぼ無し	
調査参加者名	小人 19 名 大人 17 名 福山大学 6 名 職員 3					計 (49名)		
指標生物名	生物点数	チェッ	チェック (観察種〇)		<b>物数量</b> • 5 • 1 点	その他の代表的		
ケガキ	2 0	(既余作		10	10	な観察生物 巻貝類	スナガニ	
アオガイ	19	+		10		レイシ	海藻類	
ムラサキインコ	18					スガイ	海体域	
クロフジツボ	17					イシダタミガイ	オゴノリ	
カメノテ	1 6	0		5		コシダカガンカラ	イロロ	
イシゲ	15	-		<del>                                     </del>		タマキビガイ	フクロノリ	
マツバガイ	1 4					アラレタマキビ		
ウミトラノオ	1 3	0		5		アマガイ	棘皮動物	
ヒジキ	1 2			10		カラマツガイ	株皮動物	
 ヨメガガサガイ	11	0		10		二枚貝類	バフンウニ	
ウノアシガイ	1 0	0		1		<u>一枚兵規</u> イガイ	イトマキヒデ	
オオヘビガイ	9	0		10		アサリ	<b>オトマヤしテ</b> ヌノメヒトデ	
レザラガイ				10		<u> </u>	マヒトデ	
イボニシ	7			10		カリカ <b>ホエ</b> カイ ナミマカシワガイ	腔腸動物	
アナアオサ				1		ナミマカラウカイ エ <b>ビ・カニ類</b>	<b>圧物到物</b> ヨロイイソギンチャク	
タテジマイソギンチャク	5		0		5	<b>エロ・ガー類</b> イソテッポウエビ		
ムラサキイガイ	4	1 0			<u> </u>	スジエビモドキ	ミズクラゲ	
マガキ		3 0		5		ユビナガホンヤドカリ	その他	
シロスジフジツボ	2			5		イシガニ	クロシタウミウシ	
	1	1 0	'	3				
タテジマフジツボ		10	12		上世体の	カクベンケイガニ	アオウミウシ	
観察種数N(〇の数)		13		生物環境の		アカテガニ	マダラウミウシ	
観察種の指標点数の合計工		122		評価点 (合計点)		イソカニダマシ	シロボヤ	
平均点(T÷N)		9. 4		ĵ)		ヒライソガニ	エボヤ	
水質の評価点(平均点X8)		75. 0		78		オウギガニ	コウイカの卵	
〈水質の評価〉		判定	り 定 フ		査	<u>* 気付いた点など</u>		
	00 点以上		気 沿		27. 0	・出発渡船乗り場でミズクラの群		
_	5~99 点	В	水温		23. 0	れが漂っていた。・今回の新規		
	0~74 点	ט	塩分濃度		3. 2%		にはヨロイイソギンチャクが	
D.よごれた海 4	9 点以下		COD		1. 0	至る所に多数確認された。		
〈生物環境の評価〉		判定	<b>順定</b> NO2		0. 005	・水質評価点Bすれすれで初めて		
A. 大変豊か 8	0 点以上				7. 5	の場所でもあり次回は上位の確認		
B. 豊か 6	0~79 点					<u>に努めよう。</u>		
C. やや乏しい 4	0~59 点	В						
D. 乏しい 3	9点以下					場所。次回はスナ	カニ掘り体験!	